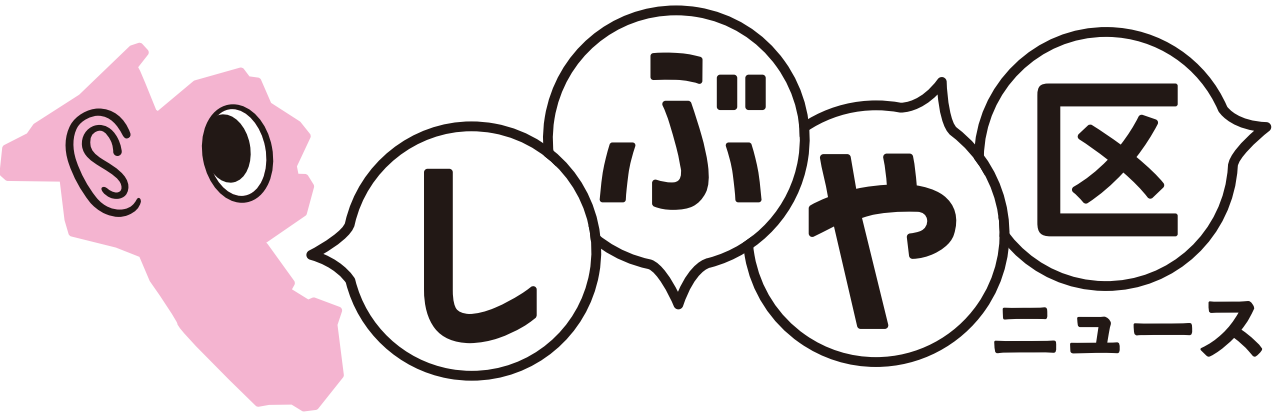
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成28年（2016年） 5月1日
No.1332

発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式Twitter｜@city_shibuya

プールサポーターボランティア 沖田 豊さん

豊かな知識と経験を、地域のために、人のために。

渋谷区で活躍する、頼もしい人生の先輩たち。

★渋谷区役所は庁舎建替え中のため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

大和田夏祭り2016 Live Performance SHIBUYA

伝承ホールを会場に音楽・ダンス・映像など、多種多様なパフォーマンスが繰り広げられる夏の1週間。細胞が目覚める刺激と驚きを体感してみませんか。

①一噌幸弘デビュー25周年記念公演「一噌疾走」

区民優待あり

能楽一噌流笛方、一噌幸弘が各界を代表する演奏家たちとともに繰り広げる超絶音曲世界。

▶**日時**　8月1日（月）19:00開演

▶**出演**　一噌幸弘（笛）、山田路子（笛）、武田朋子（笛）、辻本好美（尺八）、磯部舞子（ヴァイオリン）、小山豊（津軽三味線）、吉谷潔（能楽太鼓）、吉見征樹（タブラ）、TAKUYA（和太鼓）

※スペシャルゲストあり

▶**費用**　S席（一般・桟敷A）6,000円、A席（桟敷B）5,500円 ※全席指定

▶**申込**　6月1日からカンフェティ、イープラスで

②坂田明「平家物語」監修:高平哲郎

区民優待あり

演奏と語りと映像、そしてライヴ・ペインティング。時空を超えて現代に甦る一大絵巻。

▶**日時**　8月2日（火）19:00開演

▶**出演**　坂田明（アルト・サックスほか）、ジム・オルーク（ギター）、田中悠美子（義太夫三味線、語り）、福原千鶴（小鼓）、山本達久（ドラム）、中山晃子（ライヴ・ペインティング）

▶**費用**　S席（一般）4,000円、A席（桟敷）3,000円 ※全席指定

▶**申込**　6月1日からチケットぴあ（Pコード:294-730、☎0570-02-9999）、ローソンチケット（Lコード:75599、☎0570-084-003）、イープラス、文化総合センター大和田3階ホール事務室で

③森山開次ダンスワークショップ「WEB体操 第1」

スポーツの前に、仕事の前に、勉強の合間に、かたい動きをやわらかく、心も頭もリフレッシュ。夏バテ知らずのカラダ作りをはじめましょう。

©Sadato Ishizuka

▶**日時**　シニアクラス:8月3日（水）19:30～21:00
ジュニアクラス:8月4日（木）11:00～12:00

▶**対象**　シニアクラス:中学生以上の人
ジュニアクラス:小学生（保護者の同伴が必要）
※ダンス経験不問

▶**定員**　各30人程度（書類選考あり）

▶**費用**　1,000円（保険料含む）※区内在住・在勤・在学の人は500円

▶**申込**　6月30日（必着）までに所定の申込用紙に必要事項を記入し郵送

※申込用紙は文化総合センター大和田、一部の区施設で配布（文化総合センター大和田HPでダウンロード可）。見学の募集はなし。

④レナード衛藤ブレンドラムス・シアター「Silently She Dances － 静かなるダンス」

区民優待あり

太鼓奏者が創り出す進化系パフォーマンス。太鼓と踊りの言葉なき物語。

©Takashi Okamoto

▶**日時**　8月6日（土）19:00 開演
8月7日（日）16:00 開演

▶**出演**　レナード衛藤（太鼓）、前田新奈（ダンス）、宇川彩子（タップ）、鬼武みゆき（ピアノ）、上杉美穂（太鼓）、的場凛（太鼓）、三浦史帆（太鼓）

▶**費用**　5,000円（高校生以下1,500円）
※全席自由（整理番号順に入場）※当日券は500円増し

▶**申込**　5月23日からイープラス、文化総合センター大和田3階ホール事務室で

区民優待販売

▶**日時**　①5月20～26日、②5月8～31日、④5月7～22日
平日 10:00～19:00／土・日曜日、祝日 10:00～17:00

▶**場所**　文化総合センター大和田3階ホール事務室

▶**費用**　①S席5,800円、②S席2,500円、A席（桟敷）1,500円、④4,500円（高校生以下1,200円）

▶**持参**　区内在住・在勤・在学を証明できるもの

問文化総合センター大和田ホール事務室（☎3464-3252 FAX3464-3289）

区民保養施設

7月利用分の抽選申込期限は5月15日（日）です

▶**対象**　区内在住の人が代表者の2人以上のグループ

▶**抽選日**　河津さくらの里 しぶや:5月20日（金）
二の平渋谷荘:5月23日（月）

※申込方法など詳しくは各施設HPをご覧ください。

河津の見どころ

＼海水浴が楽しめます！／
☑ 河津浜海水浴場・今井浜海水浴場

＼旬のブルーベリー狩りも楽しめます！／
☑ 河津ブルーベリーの里（7月13日開園予定）

＼花火大会もあります！／
☑ 今井浜海上花火大会（7月31日開催予定）

問河津さくらの里 しぶや東京事務所
（☎3464-2424 FAX5489-9781）
二の平渋谷荘東京事務所（☎3463-6386 FAX5489-9781）

第17回 せせらぎまつり

▶**日時**
5月8日（日）
10:00～15:30（雨天決行）

▶**場所**
総合ケアコミュニティ・せせらぎ

▶**内容**
代々木中学校吹奏楽部によるオープニング演奏、『ゆかいで たのしい 音楽会ーマリンバコンサート』（出演:加島薫氏）、スタンプラリー、コンポスト（再生肥料）、昔あそび、バルーンアート、模擬店、手作り品の販売、歌やダンスなどの発表

▲毎年、子どもから大人まで多くの人でにぎわいます

地域の皆さんと社会福祉協議会が一緒に作り上げるお祭りです。お誘いあわせのうえ、ぜひお越しください!!

第17回せせらぎまつり
実行委員長　小嶋さん

問せせらぎまつり実行委員会事務局
（☎5790-0505 FAX5790-7521）

〈世帯と人口〉世帯:134,000　人口:221,311（男:106,274　女:115,037）［うち外国人:9,710（男:5,276　女:4,434）］　※平成28年4月1日現在

平成28年熊本地震災害義援金を受け付けています

4月に熊本県で発生した地震により被災された皆様へ、心よりお見舞いを申し上げます。区では被災された皆様への支援のための義援金を受け付けています。お預かりした義援金は日本赤十字社を通じて被災された皆様へ送り届けられます。皆様の温かいご支援をお願いします。

▶**受付期間**　6月24日(金)まで
▶**受付場所**　●区役所仮庁舎第1～3庁舎の各受付
●出張所・区民サービスセンター
●文化総合センター大和田

問総務課総務係(☎3463-1307 FAX5458-4922)

定例区民相談をご利用ください 無料

秘密は厳守します

区では、日常に起こる問題や悩み事の解決へのお手伝いをするために、各種区民相談を行なっています。

▶**対象**　区内在住・在勤の人

種類	日時	申込	相談員	内容
法律 交通事故	月・木曜日 13:00～16:50 ※月曜日が祝・休日の場合は翌日 【定員】月曜日・10人 木曜日・15人 【相談時間】40分	当日9:00から電話で(先着)	弁護士	・相続関係・離婚・土地・家屋・相隣関係・金銭問題など法律全般 ・交通事故の示談・調停・訴訟・保険金請求方法など
不動産	第1・3水曜日 13:00～17:00 【定員】各8人 【相談時間】60分		宅建協会相談員	土地・家屋の売買や賃貸借、それにともなう契約や更新の方法など不動産全般
税務	第2・4水曜日 13:00～17:00 【定員】各4人 【相談時間】60分		税理士	所得税・相続税・贈与税など税金全般
司法書士	第2・4水曜日 13:00～16:00 【定員】第2水曜日・12人 第4水曜日・6人 【相談時間】30分		司法書士	相続・遺言書作成・成年後見・不動産登記・金銭問題・会社法務・裁判書類作成など
行政書士	第2・4金曜日 10:00～16:00	当日に区役所仮庁舎第1庁舎3階広報コミュニケーション課窓口で(先着)	行政書士	各種許認可申請手続・相続手続・遺言書関係・会社設立・在留資格など
社会保険	第1・3金曜日 10:00～16:00		社会保険労務士	労働条件などの労働問題・雇用保険・労災保険・健康保険・年金など
行政	第2金曜日 13:00～16:00 (電話相談も可) ※8月・2月を除く		行政相談委員	年金・道路・国税など国の仕事にかかわる要望・苦情など
人権擁護	第2金曜日 14:00～16:00 (電話相談も可)		人権擁護委員	不当な扱い・いやがらせなど人権侵害と思われること

○関係書類を持参してください
契約書などの関係書類があると、より適切な助言を受けることができます。特に交通事故相談の場合は、事故の状況や被害の程度を明確にするために、事故証明書・診断書・収入の証明書などを持参してください。

○問題を解決するのはあなた自身です
各種区民相談は、適切な助言をすることが目的です。問題を解決するのはあくまでも相談者本人であるということを理解したうえでご利用ください。

問広報コミュニケーション課広聴相談主査(☎3463-1290 FAX5458-4920)

耐震診断・耐震改修工事の相談や費用の助成を行なっています

●耐震相談会
一級建築士による建築物の耐震診断や建築に関する相談会を毎月実施しています。

担当者の声
無料で耐震相談を行なっています。ご利用ください。

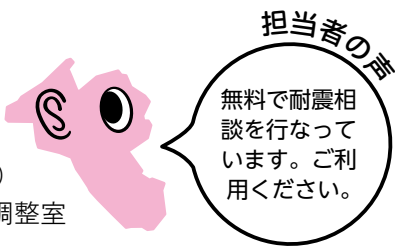
▶**日時**　5月19日(木)
14:00～16:00(1人30分程度)
▶**場所**　区役所仮庁舎第3庁舎3階紛争調整室
▶**申込**　5月18日までに電話で

●木造住宅の耐震診断
区が無料でコンサルタント(建築士)を派遣し、耐震診断を行います。
▶**対象**　所有者またはその家族が居住している木造住宅など
(昭和56年5月31日以前に建築工事に着手したもの)

●木造住宅耐震改修工事費用の一部助成
木造住宅の構造評点を1.0以上とする耐震改修工事費用を助成します。
▶**対象**　上記の耐震診断を実施した住宅のうち、構造評点が1.0未満の住宅

●そのほかの助成制度
・分譲マンションの耐震診断・補強設計・耐震改修工事費用の助成
・木造住宅簡易補強助成(限度額まで本人の工事費負担なし)

※助成制度には、それぞれ要件があります。詳しくは問い合わせてください。
※悪質な業者による耐震診断・リフォーム工事などのトラブルにご注意ください。

問まちづくり課防災まちづくり係(☎3463-2647 FAX5458-4918)

トイレ交換・クロスの張り替えなどの工事費を助成します

▶**申請期限**　29年1月31日(火)まで
▶**申請要件**　渋谷区に住民登録をし、区内の持ち家に現在居住している
※ほかにも条件があります。必ず工事の前に都市計画係へ問い合わせてください。
▶**対象工事**　トイレ・キッチンの交換、クロスの張り替え、サッシの取り換え、屋根や外壁の改修など
▶**助成額**　5万円以上の工事費(消費税を除く)の2割まで(上限10万円)
▶**申込**　住まいとしごとの支援室(☎6304-2317)へ電話で　※平日のみ

住宅簡易改修支援事業の無料相談会

▶**日時**　5月22日(日)13:00～16:00
▶**場所**
・リフレッシュ氷川
・東京土建渋谷支部(幡ヶ谷2-18-6)
・笹塚10号通りいこいの場(笹塚2-41-17)
・代々木郵便局(西原1-42-2)
▶**申込**　当日会場で

問都市計画課都市計画係
(☎3463-2619 FAX5458-4915)

5月5～11日は児童福祉週間です

28年度児童福祉週間標語

その笑顔 未来を照らす 道しるべ

★★ 児童憲章 ★★

児童は、人として尊ばれる

児童は、社会の一員として重んぜられる

児童は、よい環境の中で育てられる

**子どもたちが健やかに育つことは、私たちみんなの願いです。
生命を大切にし、人間性豊かにたくましく成長するためには、愛情ある幸福な環境・地域社会が必要です。
区では、社会問題となっている子どもの人権侵害（虐待、体罰、いじめなど）の解決に向けて、関係機関、学校や保育園、地域の三者が連携を強化して、早期発見・対応に努めています。**

子ども家庭支援センターは、18歳未満の子どもと家庭に関する総合相談を行なっています。保育士、保健師、社会福祉士などの資格を持つ相談員が、育児や家庭の悩みの相談に応じます。また、近隣などの気になる子どもの相談にも応じています。身近で心配な子どもを見かけたときは、ためらわずに相談してください。

相談専用フリーダイヤル ☎0120-135-415
月～金曜日（祝・休日を除く）9:00～17:00

問子ども家庭支援センター（☎3463-3164 FAX5458-4993）

国民年金には付加年金があります

国民年金の保険料に付加保険料400円（月額）を納めることにより、老齢基礎年金に上乗せして受給できる年金です。

▶**対象**　第1号被保険者または任意加入被保険者
※保険料の納付免除を受けている人、国民年金基金に加入している人を除く。
▶**付加年金額（年額）**　200円×付加保険料納付月数を上乗せ
問国民健康保険課国民年金係（☎3463-1797 FAX5458-4940）
日本年金機構渋谷年金事務所（☎3462-1241）

モバイルレジ 始めました

軽自動車税と住民税、国民健康保険料の納付が携帯電話やスマートフォンでできるようになります

モバイルレジは、納付書（30万円以下）に印刷されたバーコードを携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で読み取り、インターネットバンキングに接続して納付するシステムです。
※払込手数料は無料です。
※領収書は発行されません。必要な人は、金融機関などの窓口やコンビニエンスストアをご利用ください。
※バーコードがない納付書（税額が30万円を超えるものなど）は利用できません。

●モバイルレジを始めるには？

1 **金融機関でインターネットバンキングの利用申込**
各金融機関へ問い合わせてください。

2 **携帯アプリのダウンロード**
初回のみ、モバイルレジのアプリをダウンロードします。
※右のQRコードからダウンロードできます。
※パケット通信料がかかります。
※取り扱い金融機関など、詳しくはモバイルレジHP（http://solution.cafis.jp/bc-pay/pc/）をご覧ください。

問税務課税務管理係（☎3463-3675 FAX5458-4913）
国民健康保険課収納係（☎3463-1784 FAX5458-4940）

5月12日は、民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員は、身近な福祉の相談相手です

民生委員・児童委員は、誰もが安心して暮らせるように、地域の住民と区・関係機関を結ぶパイプ役として活動しています。
高齢者、障害者、子育て世帯などの福祉について、悩み事や困ったことがあるときは、ひとりで悩まず、担当の民生委員・児童委員へ気軽に相談してください。区の担当窓口や関係機関を紹介し、必要なサービスを受けられるように支援します。相談内容や個人の秘密は厳守します。
区域を担当する民生委員・児童委員がわからない場合は問い合わせてください。

●民生委員・児童委員の活動

・地域の福祉の相談・支援
・子どものより良い環境づくり
・75歳以上の高齢者訪問　など

区では現在、193人（定数199人）の民生委員が活動し、うち、179人はそれぞれ担当区域を持ち、区民の相談などを受けています。また、児童委員を兼務し、児童福祉の向上のために活動しています。ほかの14人は、児童福祉に関する問題を専門に担当する主任児童委員です。

「どうしたの？」ひと声かける思いやり

29年に民生委員制度100周年・児童委員制度70周年を迎えます

民生委員制度の始まりは、大正6年5月に岡山県で発足した「済世顧問制度」にあります。5月12日に、岡山県済世顧問設置規程が公布されたことにちなみ、この日が「民生委員・児童委員の日」と定められました。

民生委員・児童委員の皆さん
（写真上段左から）
恵比寿地区 奥山会長、
千駄ヶ谷地区 齋院会長
（写真下段左から）
渋谷地区 土屋会長、
本町地区 内藤会長、
笹塚地区 岩田会長（渋谷区民生児童委員協議会代表）、
上原地区 鷲頭会長、
初台地区 閵間会長

問福祉部民生係（☎3463-1846 FAX5458-4936）

都営住宅の入居者募集

▶**募集住宅**
家族向住宅、単身者向、定期使用（若年ファミリー向・多子世帯向）、若年ファミリー向
※申込資格など詳しくは募集案内をご覧ください。
▶**募集案内・申込書**
5月9～17日に区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課・2階福祉部住宅係、出張所・区民サービスセンターで配布（東京都住宅供給公社HPでダウンロード可）
▶**申込**　5月20日（必着）までに申込書に必要事項を記入し郵送
問福祉部住宅係（☎3463-1848 FAX5458-4947）
東京都住宅供給公社都営住宅募集センター
（☎3498-8894 ※5月9～17日は☎0570-010810）

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ

迂回（うかい）運行を実施し、バス停を一時休止します

ハチ公バス

「本町・笹塚循環　春の小川ルート」
▶**日時**　5月8日（日）8:00～9:45、15:45～16:30
▶**休止するバス停**　「8-2・32-3ケアコミュニティ・せせらぎ」

「神宮の杜（もり）ルート（神宮前・千駄ヶ谷ルート）」
▶**日時**　5月15日（日）11:30～16:00
▶**休止するバス停**　「16・34渋谷神宮前郵便局」「17・33神宮前二丁目」

問土木清掃部管理交通係（☎3463-1854 FAX5458-4908）

28年度（27年中の所得）の特別区民税・都民税（住民税）課税証明書の交付が始まります

窓口交付

▶交付開始日（予定）
特別徴収（給与天引き）の人：5月12日（木）
普通徴収の人：6月7日（火）

▶申請できる人
・証明書に名前が載る本人
・委任状のある代理人（家族の場合も必要）

▶必要なもの
申請書、身分証明書（免許証、保険証など）、委任状（代理人のみ）
※申請書は区役所仮庁舎第1庁舎2階税務課税務管理係、出張所・区民サービスセンターで配布（区HPでダウンロード可）。

▶手数料　1通300円
※利用用途により無料になる場合があります。詳しくは問い合わせてください。

▶申請場所
区役所仮庁舎第1庁舎2階税務課税務管理係、出張所・区民サービスセンター
※申告をしていない場合や勤務先などから報告書が提出されていない場合は、証明書が交付できないことがあります。手当などの受給申請や融資、扶養認定を受けるなどの予定がある人は、申請前に相談してください。

コンビニ交付（コンビニのマルチコピー機での交付）

▶交付開始日（予定）　6月7日（火）
※特別徴収の人は、窓口交付の開始日と異なりますのでご注意ください。

▶必要なもの
住民基本台帳カード（税証明交付のサービス利用登録をしており、有効期限が切れていないもの）、またはマイナンバーカード（カード交付時に利用者証明用電子証明書の発行を希望したもの）

▶手数料　1通250円
※利用用途により交付手数料が無料になる人は、区役所、出張所・区民サービスセンターで申請してください。

問税務課税務管理係（☎3463-1703 FAX5458-4913）

28年度の軽自動車税の納税通知書を送付します

対象者に納税通知書を郵送します（5月11日以降）。

納付期限　5月31日（火）

▶課税される人
・4月1日現在で軽自動車などを所有している人（法人を含む）
・4月2日以降に軽自動車などを廃車にした、または他人に譲った人

▶対象車両
・オートバイ（全車種）　・軽四輪車（660cc以下）　・小型特殊自動車
※納税通知書が届かない場合は、問い合わせてください。
※税制改正に伴い28年度から税額が変更となります。詳しくは区HPをご覧ください。

問税務課税務管理係（☎3463-1704 FAX5458-4913）

高齢者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）の対象者に申請書を郵送します

▶対象　27年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、28年度中に65歳以上となる人（昭和27年4月1日以前に生まれた人）

27年度臨時福祉給付金の支給対象者とは…
・27年度の特別区民税・都民税（均等割）が課税されていない
・27年1月1日現在、渋谷区に住民登録がある
※課税されている人に扶養されている人や生活保護制度の被保護者などは除きます。
※27年1月2日以降に渋谷区に転入した人は、27年1月1日時点の住民登録地の各区市町村へ問い合わせてください。

▶支給額　1人につき30,000円（支給は1回限り）

▶申請から支給までの流れ
❶区から対象者に申請書類を郵送します（5月9日発送）。
❷必要事項を記入した申請書などを、同封の返信用封筒で郵送してください。

申請期間　**5月9日（月）～8月19日（金）※消印有効**

❸区が申請書類を確認後、支給決定通知書（ハガキ）を送付します。
（通知書には、受給者名、支給決定額、口座振込予定日などを記載。）
※申請書などに不備があると支給が遅くなります。
❹6月中旬以降、順次（申請書の受付から約1か月後）指定口座に振り込みます。

渋谷区臨時給付金コールセンター
0120-926-690
月～土曜日（祝・休日を除く）8:30～17:00

渋谷区臨時給付金専用受付窓口
▶場所　区役所仮庁舎第1庁舎2階西棟7番窓口
▶日時　5月9日～8月19日（土・日曜日、祝・休日を除く）8:30～17:00

「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください
・渋谷区がATM（銀行・コンビニエンスストアなどの現金自動支払機）の操作をお願いすることは絶対にありません。
・自宅などに、渋谷区や厚生労働省の職員を名乗った訪問や、不審な電話がかかってきた場合は、迷わず110番してください。

問税務課税務管理係（☎3463-4009 FAX5458-4913）

第25回 くみんの俳句

入選作品紹介

79句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。（敬称略）

天　人住めぬ町に万朶（ばんだ）の桜かな（東・鈴木勝代）

地　千年にまた一年を足す田打（代々木・平野豊嗣）

人　花吹雪金王桜芭蕉句碑（東・北沢一宏）

佳作　彼岸会（ひがんえ）や母の残り香黄楊（つげ）の櫛（くし）（笹塚・鮎川郁夫）

佳作　かげろふや佐渡相川の遊女墓（本町・吉田芳江）

大高霧海　選評

天　東日本大震災の影響で避難を余儀なくされた町に、万朶の桜が今年も満開の華やぎと明るさを見せている。

地　弥生時代から続く稲作の田打が今年もなされ、「千年にまた一年」を足す。悠久の稲作へのオマージュ。

人　金王神社の金王桜が花吹雪の頃となった。樹下の芭蕉句碑に花吹雪を浴びせ、句碑顕彰の様に見える。

「くみんの俳句」を募集します

対象　区内在住・在勤・在学の人
選者　大高霧海氏
申込　6月10日（必着）までにハガキで（俳句・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所広報コミュニケーション課へ
※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに限ります。必要に応じてふりがなをふってください。
※作品の著作権は作者に帰属しますが、区の使用については、承諾したものとして取り扱います。
※入選作品は、選者が一部添削する場合があります。
※入選作品は、区ニュース7月1日号に掲載予定です。

「くみんの俳句」は、次回から隔月（奇数月の1日号）の掲載となります。ご了承ください。

問広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）

プールサポーターボランティア
沖田 豊さん（91歳）

── 沖田さんは障害のある人にボランティアで水泳を教えているそうですね。まずは、自己紹介をお願いします。

はい。1924年11月3日生まれの91歳です。健康で、ボランティアとして楽しく活動させていただいています。中幡小学校の温水プールで開かれている「スウィミー」という知的障害者（児）向けの水泳教室に参加したり、ひがし健康プラザでは、手足が不自由な人や視覚障害のある人へのプールサポーターをしています。

── 沖田さんがこの活動を始めたきっかけはなんですか。

70歳で退職して、そのあと、世の中に何かできることがないかと思って区役所に行ったんです。その時、ちょうどスウィミーが始まるときで、区役所で、お手伝いをするボランティアの募集をしていたんです。「私でも参加できますか？」と担当の人に聞いたら、「いいですよ」って言ってくれたんですよ。それから今年で20年、この活動を続けています。

── 偶然の出会いからのスタートだったわけですね。お若い頃から水泳は得意でしたか。

速くは泳げないけど、長く泳ぐのは好きでした。でも、この教室のボランティアは、泳ぎがうまいことが条件ではないんですよ。障害のある人は、外で体を動かしたり、水に親しんだりする機会がなかなか少ないんです。そこで、渋谷区にはたくさんプールがありますから（区で運営しているのは現在6ヶ所）、水泳を教えて、水に慣れることや健康な体をつくることを広めましょうと、水泳教室が始まったんです。なので、まずは生徒さんとコミュニケーションをとって、水を怖がらずに、慣れてもらうことから始めます。「ああして」「こうして」と、ボランティアが技術を教えてあげようとし過ぎると、かえって生徒さんがふさぎ込んでしまう場合もありますから。

── なるほど。「水に慣れる」ことが最初の一歩ですね。コミュニケーションをとる時に、何か心がけていることはありますか。

生徒さんと「一緒にやろう」という気持ちで接することが大切だと思っています。初めの頃は"やってあげる"という気持ちで教えていたら、生徒さんと全く違う方向を向いてしまって。それからやり方を変えました。まずは気楽に水に親しんでもらって、自然と泳ぐ気になってきたら、少しずつ水泳の基本を教えています。無理をしないで、相手のペースにのって、楽しく一緒にやる。手を差し伸べるのではなくて、同じ目線で行動する。うまくコミュニケーションが取れたときは、こちらもうれしいです。生徒さんから教わっていることのほうが多いかもしれないですね。

── それに対して、生徒さんたちからの反応はいかがですか。

「水泳教室を休みたくない」って言ってくれるんですよ。ボランティアの皆さんに会うことが楽しいようで、来ると声をあげて喜んでくれたり。そう言われたら、我々も休むわけにはいきませんから。本当はもう、私もボランティアされるくらいの年齢なんだけど（笑）、生徒さんのためにも、健康に気をつけて生活しています。

（ひがし健康プラザにて撮影）

「誰かのために」を人生の喜びに変える、渋谷区のシルバーヒーロー。

ご自身の豊富な経験や知識を活かしながら、いきいきと暮らす渋谷区のシルバー世代の皆さん。今回の特集では、"自分にできること"を地域の人々と分かち合いながら、ボランティア活動に励んでいるお二人に、その思いをうかがいました。

代々木公園ボランティア 副会長
小嶋道男さん（79歳）

── 代々木公園ボランティアとして、どんな活動をしていますか。

メンバーは、公園内の花壇の世話や植物を育てる園芸班と、四季折々の樹木の変化を調べる観察班に分かれて活動しています。そのほか、日曜日には、一般の人を募って、昆虫や植物の観察、植物を使ったネイチャークラフトなどの自然教室も開催していて、講師をつとめることもありますね。

── 小嶋さんがこの活動を始めたきっかけはなんですか。

61歳で定年退職して、しばらくブラブラしていたんですよ。でも、それもあんまり良くないなと思って、昔から山が好きだったので、森林インストラクターの資格を取ったんです。それがきっかけで奥多摩のビジターセンターで数年ボランティアをして、そのあと、自宅のある本町からも歩いて来られる代々木公園でボランティアを始めました。かれこれ13年目になります。今は「健康はつらつ事業」の文化講座で、代々木公園の自然について話をしたりもしています。

── やりがいを感じるのはどんなところですか。

わたしは園芸班所属で、花壇やフラワーランドの管理をしています。マンション住まいで庭がないこともあって、ここで植物に触れられるのは、やっぱりうれしいですね。原宿門の右手にある五輪宿舎前花壇は"見せる"花壇なんです。来場者に楽しんでもらうために、四季折々で花を植え替えていて、特にデザインには気を使っています。どういう風に花を配置するか。色合いはもちろん、大きく育つものと、そうでないものをあらかじめ予測して植えているんですよ。また、フラワーランドは自分たちが楽しみながら、来場者にも喜んでもらう花壇です。ここはメンバーが育てたい植物を持ってきて、自前で作っているんです。春は菜の花、夏はヒマワリが目玉です。個人的には、自分が子どもの頃によく見ていた植物を育てたいと思っています。オシロイバナやジュズダマって、最近なかなか見ないでしょ？ 立ち寄った同世代の人たちに「ここにありますよ」って教えてあげたら、きっと懐かしんだり、喜んでくれるんじゃないかと思ってね。

── 代々木公園の自然を楽しむことを通して、人との交流も生まれているんですね。

そうですね。「きれいですね」ってお声がけいただいたり。もちろんボランティア同士でも。詳しい人がリーダーになって教えたり、木工が得意な人は植物の看板を作ったり、パソコンが得意な人は掲示板に貼り出す案内図を作ったり。それぞれが得意なことを活かしながら協力しています。

── 代々木公園の見どころは、他にどんなところにありますか。

代々木公園には、戦後、アメリカに接収された後に東京オリンピックの選手村になって、それから森林公園として作られたという歴史があります。なので、あえて木を種類ごとにまとめて植えているんですよ。桜は「桜の園」があったり、「梅の園」もあります。そういう視点で見ても、おもしろいかもしれませんね。今の時期は、ミズキやヤマボウシがきれいな白い花をつけて迎えてくれますし、ツツジの花もにぎやかに咲きますよ。

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）	渋谷隣人祭り（45分間）	hello from Shibuya（30分間）	ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）（10分間）
月〜木 11:00／16:00／21:50	火 11:15	火 16:20	金 11:00／17:00／19:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します	渋谷区で活躍する様々な人が登場します	区内の外国人を招いて話を伺います	長谷部健 渋谷区長が出演する場合もあります

しぶや区ニュース × 渋谷のラジオ とは？

リニューアルした「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けします。

渋谷のラジオ　周波数：87.6MHz FM　☆公式アプリでも聴取可能

住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com

※紙面に掲載している人物の年齢などは、28年5月1日現在のものです。

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格（在住・在勤・在学は渋谷区内）　定定員・人数
費費用（記載なしの場合は無料）　持持ち物（特に必要なもの）　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース
①〒・住所※
②氏名（ふりがな）
③年齢
④電話番号
・その他
（生年月日、性別など）

①〜④をすべて記入してください。
※在勤・在学の人は勤務先・学校名（学年）、所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。

e 電子申請で申込可

保健

健康診査の受診券を発送します（5月中旬）

●第1期　渋谷区健康診査
（渋谷区国保特定健診・後期高齢者健診）
受診期間 8月31日㈬まで
対4〜7月生まれで、次のいずれかに該当する人
①渋谷区国保に4月1日以降引き続き加入している（29年3月31日現在40歳以上である）、
②後期高齢者医療被保険者証を持っている
※①・②に該当しない人は健康保険組合などに問い合わせてください。
4月2日以降に渋谷区国保に加入した人は国民健康保険課経理係（☎3463-1768 FAX5458-4940）に問い合わせてください。
申指定医療機関（受診券に同封の一覧参照）へ電話で

●第1期　成人歯科・口腔（こうくう）機能維持向上健康診査
受診期間 8月31日㈬まで
対在住の4〜7月生まれで、29年3月31日現在、節目年齢（20〜85歳の5歳刻み）の人
申指定医療機関（受診券に同封の一覧参照）へ電話で
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）

幼児の食事とおやつ

日6月3日㈮10:00〜11:30
場恵比寿保健相談所
内食生活と簡単にできるおやつの紹介（試食あり）
講栄養士
対在住の1歳6か月〜3歳児と保護者
定15組（先着）
申5月9日から電話で
問地域保健課母子保健・産前産後ケアセンター
（☎3463-2444 FAX5458-4978）

しぶや・よい歯のつどい―歯の健康ひろば

日6月5日㈰
場文化総合センター大和田6階伝承ホール

時間	内容
13:30〜15:00	・8020・9020運動達成者表彰 ・3歳児よい歯の表彰 ※福祉作業所ふれんどによる合奏あり
15:30〜16:55	・講演「夢をカタチにする力」別所哲也氏 ・座談会 渋谷区歯科医師会会長　坂本眞理子氏ほか

申当日会場で
問地域保健課健康推進係
（☎3463-2412 FAX5458-4978）
渋谷区歯科医師会（☎3770-2341）

催し物

公衆浴場無料入浴デー

●高齢者入浴デー
日5月15日㈰13:00〜16:00
対在住の60歳以上で利用者証のある人
（受付で利用者証を提示）
申申請書、顔写真（タテ2.5㎝×ヨコ2.0㎝）を用意して、区役所仮庁舎第1庁舎2階福祉部民生係で
※郵送可、申請書は出張所で配布（区HPでダウンロード可）

●親子ふれあい入浴デー
日5月8・22日㈰16:00〜18:00、
5月15日㈰17:00〜19:00
対在住で中学生以下の人と保護者
持住所を確認できるもの（中学生は学生証を提示）
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

高齢者マッサージサービス

日程	場所	定員（先着）
5月10日㈫	はつらつセンター幡ヶ谷	35人
5月11日㈬	はつらつセンター富ヶ谷	21人
5月12・26日㈭	総合ケアコミュニティ・せせらぎ	各21人
5月27日㈮	リフレッシュ氷川	14人

※いずれも時間は9:30〜16:00（受付は15:00まで）
対在住で65歳以上の人　費1,200円（施術費）
持住所・氏名・年齢を確認できるもの（保険証など）、手ぬぐい
申当日会場で（代理人の申込不可）
問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1873 FAX3463-2873）

創業支援交流会 e

日5月25日㈬18:30〜20:30　場商工会館
内講演会、参加者交流
講猿田彦珈琲（株）代表取締役　大塚朝之氏ほか
対区内での創業に興味がある人、既に創業した人
定50人（先着）
申5月6日から電話・メールで（記入例のほか業種、事業開始〈予定〉年月日）※電子申請可
問商工観光課商工観光係
（☎3463-1762 FAX3463-3528
✉syoko@city.shibuya.tokyo.jp）

ミニコンサート「ヴィーヴ！　サクソフォーン・クヮルテット　風薫る恵比寿の音楽会」

日5月28日㈯14:30〜16:00（14:00開場）
内「情熱大陸」「ラテンメドレー」など
講バリトンサックス　浅利真氏ほか
対在住・在勤・在学で小学生以上の人（小学生は保護者の付き添いが必要）　定120人（先着）
申5月5日9:30から電話・窓口で ※㈫を除く
場・問長谷戸社会教育館
（☎3463-8061 FAX3463-8062）

介護者リフレッシュ交流会

日時	場所・申込	内容	定員（先着）
5月20日㈮ 14:00〜15:30	地域交流センター大向 申高齢者ケアセンター（☎3770-0247）	心と体をほぐすマッサージ 講マッサージ鍼灸指圧院リラクージュ 刀祢寛之氏	10人
5月26日㈭ 14:00〜15:30	はつらつセンター富ヶ谷 申富ヶ谷・上原（☎3467-2371）	「上富カフェ」介護者の茶話会	10人
5月27日㈮ 13:30〜15:30	地域交流センター新橋 申豊沢・新橋（☎3440-1671）	話そう「仲間づくり、生きがいづくり」 講NPO法人Dカフェnet代表理事 竹内弘道氏	30人

対介護をしている人（要介護者の参加は相談）
申地域包括支援センターへ電話で
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
（☎3463-1890 FAX3463-2873）

民踊舞踊大会

日5月22日㈰11:00開演（10:30開場）
場文化総合センター大和田4階さくらホール
内日本舞踊、新舞踊、民踊
申当日会場で

▲昨年の様子

問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

渋谷混声合唱団　定期演奏会

日7月2日㈯14:00開演（13:15開場）
場東京オペラシティコンサートホール（新宿区西新宿）
曲目ブラームス「ドイツ・レクイエム」
出演ソプラノ＝佐竹由美氏、バリトン＝浦野智行氏
費3,000円、学生2,000円（全席自由）
※未就学児は入場不可
申東京オペラシティチケットセンター（☎5353-9999）、チケットぴあ（Pコード295-652、☎0570-02-9999）へ電話で ※詳しくは渋谷混声合唱団へ（☎090-4611-8291 担当:小川）

●15組30人を抽選で招待します
対在住・在勤・在学の人
申5月15日（必着）までにファクスで（記入例のほか希望人数）、渋谷混声合唱団へ（FAX5560-7726）
※1世帯につき1組2人まで
問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

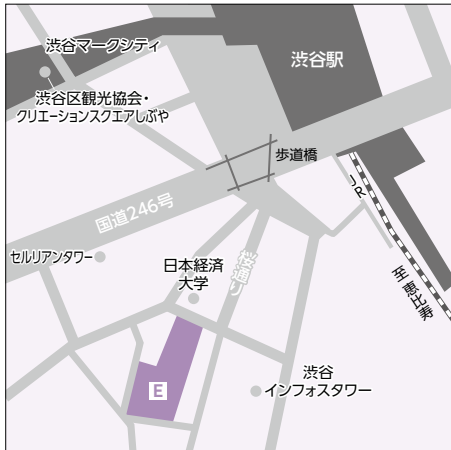
庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎(第1～3)
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

渋mamaマルシェ2016 ーかたろう こそだて・わたしそだて・まちそだて

日5月15日(日)10:00～14:00 場神宮前小学校
内パネルディスカッション、ワークショップなど
対在住・在勤の保護者と0～3歳児
問保育課保育管理係
(☎3463-2483 FAX5458-4907)
渋mamaマルシェ実行委員会
(✉shibumamamarche@gmail.com)

火星・木星・土星観望会

日5月30日(月)19:30～21:00
内当日の星空解説、火星・木星・土星と春の星を観望
※悪天候の場合はプラネタリウム投影のみ
講コスモプラネタリウム渋谷解説員
対在住・在勤・在学で小学生以上の人(小学生は保護者の付き添いが必要) 定40人(抽選)
申5月20日20:00(必着)までにファクス・往復ハガキで(記入例参照〈参加者全員分〉)、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田12階「プラネ惑星係」へ ※1通につき4人まで
場・問コスモプラネタリウム渋谷
(☎3464-2131 FAX3464-2148)

高齢者ケアセンター

共通事項
対在住の65歳以上で介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
場・問高齢者ケアセンター
(☎3770-0217 FAX3770-8128)

講座名・日時	定員	申込
声だし健康体操 5月13日(金)13:30～14:30	35人(先着)	5月6日から電話で ※(月)～(土) 9:00～17:00
健美操(けんびそう) 5月25日(水)13:30～14:30	40人(先着)	
あべこべ体操 5月30日(月)13:30～15:00	40人(先着)	
おしゃべりランチタイム「魚料理」 6月3・17日(金) ※いずれかを選択 12:00～13:00 費900円(食事代)	各20人(先着)	
英会話 6月13日(月) 10:00～10:50 11:00～11:50(いずれも初心者) ※いずれかを選択	各12人(抽選)	5月6～20日に電話で ※(月)～(土) 9:00～17:00
6月7・21日(火) 10:00～10:50(初級) 11:00～11:50(中級) ※いずれかを選択 費初心者300円、初級・中級500円(教材費)	初級＝16人(抽選)、中級＝20人(抽選)	
英語で歌おう 6月27日(月) 10:00～10:50、11:00～11:50 ※いずれかを選択 費200円(教材費)	各16人(抽選)	
映画会「あん」 5月27日(金)14:00～15:55	50人(先着)	当日会場で

リサイクルバザール　フリーマーケット

日時	会場
5月29日(日) 10:00～14:00	地域交流センター代々木
会場責任者	
秋山 多世(☎090-6941-9087)、根元 嘉子(☎3370-4904)、中島 喜代子(☎3370-3808)	

※詳しくは会場責任者まで問い合わせ(深夜不可)
費1店舗1,000円
申5月28日10:00から会場で(先着)
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
(☎5467-4073 FAX5467-4076)

芸能文化連盟公演

日5月29日(日)13:00開演(12:30開場)
場リフレッシュ氷川 内日本舞踊など
申当日会場で
問文化振興課交流推進係
(☎3463-1142 FAX3464-3406)

山菜狩り

日6月3日(金)・4日(土)(1泊2日)
内アクティブ峰の原(長野県須坂市)
対在住・在勤・在学の人 定30人(抽選)
費2,000円(昼食代など) ※交通費、宿泊費別途
申5月9～13日に電話で

◀標高1,500mにあります

問子ども青少年対策課青少年育成係
(☎3463-2578 FAX5458-4942)

講座・教室

介護者教室「認知症の理解を深め、支えあう地域づくり」

日5月19日(木)13:45～14:45 定25人(先着)
申5月6日から電話で ※(月)～(土) 8:30～17:00
場・問あやめの苑・代々木
(☎3372-1103 FAX3372-1032)

認知症サポーター養成講座

	日時	場所	定員(先着)
①	5月14日(土) 10:00～11:30	はつらつセンター参宮橋	30人
②	5月18日(水) 14:00～15:30	地域交流センター新橋	30人

内認知症の理解や対応方法を学ぶ
対在住・在勤・在学の人
申地域包括支援センターへ電話で
①あやめの苑・代々木(☎3372-1038)、
②豊沢・新橋(☎3440-1671)
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
(☎3463-1989 FAX3463-2873)

介護の魅力発見セミナー ーあなたの不安解消します

日5月20日(金)13:30～16:30 場勤労福祉会館
内区内施設、職員の働く1日を紹介など
講三幸福祉カレッジ 飯田寿乃氏
対区内で求職活動中の人 定20人(先着)
申5月6～19日18:00に電話・ファクスで(記入例参照) ※電子申請可
問就労支援センターしぶやビッテ
(☎5489-4731 FAX5489-4732)

旅人のワクワクをカタチに

日5月21日(土)14:00～16:30
内旅先で感じるワクワクをカタチにする楽しさを体感
講(株)R.projectプロデューサー 中尾有希氏
対在住・在勤・在学の人 定25人(抽選)
申5月10日(必着)までに往復ハガキで(記入例参照)、〒151-0072幡ヶ谷2-50-2幡ヶ谷社会教育館へ
場・問幡ヶ谷社会教育館
(☎3376-1541 FAX3375-9278)

4年後の自分へー未来予想図をつくろう

日5月21日(土)14:00～16:30
内お産の話を聞き、理想の家族について考える
講コピーライター 池田正昭氏
対在住・在勤・在学の人 定30人(抽選)
申5月10日(必着)までに往復ハガキで(記入例参照)、〒151-0051千駄ヶ谷1-6-5千駄ヶ谷社会教育館へ
場・問千駄ヶ谷社会教育館
(☎3497-0631 FAX3497-0632)

ハチラボ講座

色で遊んで学べる酸化還元と高分子
日5月29日(日)14:00～16:00
内ブドウ糖を使った酸化還元、スライムを使った高分子の実験
講都立青山高校教諭 吉田工氏
対在住・在学の小学校6年生～中学生
※中学生優先 定15人(抽選)

水で大変身(全2回)
日6月5・19日(日)14:00～16:00
講NPO法人ガリレオ工房 土井美香子氏ほか
対在住・在学の小学校4～6年生 定24人(抽選)

●共通事項
場こども科学センター・ハチラボ
申5月15日(必着)までに往復ハガキで(記入例のほか性別)、〒150-0042宇田川町5-2渋谷区役所神南分庁舎生涯学習振興課生涯学習係へ
※電子申請可

問生涯学習振興課生涯学習係(☎3463-3049 FAX3463-3822)

講座・教室のつづき

介護予防のための「高齢者健康トレーニング教室」（全8回）

場　所・問い合わせ	日　時
スポーツセンター（☎3468-9051 FAX3468-9133）	6月2日～7月21日の(木) 14:00～15:30
猿楽トレーニングジム（☎3461-3447 FAX3461-3448）	

内マシントレーニング、ストレッチ運動など
対在住の65歳以上で、自分で通所ができ、医師の運動許可を得ている人　定各5人（抽選）※重複申込不可　費1,200円（保険料など）
申5月15日までに電話で ※(月)を除く

スポーツ

初心者向けアーチェリー教室（全6回）

日6月2日～7月7日の(木)19:00～21:00
場スポーツセンター
講渋谷区アーチェリー協会指導員
対在住・在勤・在学で中学生以上の人
費3,200円（保険料含む）
申5月23日（必着）までに往復ハガキで（記入例参照）、〒151-0066西原1-40-18スポーツセンター「アーチェリー教室担当」へ ※詳しくはアーチェリー協会事務局へ（☎・FAX3468-0382）
問スポーツ振興課スポーツ振興係（☎3463-3295 FAX3463-3822）

お知らせ

渋谷区自立支援協議会を傍聴できます

日5月17日(火)10:00～12:00
場区役所仮庁舎第2庁舎1階講堂
※手話通訳あり
問障害者福祉課福祉計画推進係（☎3463-1922 FAX5458-4935）

渋谷区基本構想等審議会（第7回）を傍聴できます

日5月17日(火)15:00～17:00
場防災センター会議室（渋谷ヒカリエ8階）
内区の基本構想の改定などについて
※会場の都合により抽選あり
問経営企画課基本計画担当主査（☎3463-1589 FAX5458-4973）

5月は「赤十字会員募集運動月間」です

赤十字の活動は、会員の会費（年額500円以上）と寄付金によって支えられています。会費・寄付金は災害救護、献血の促進、医療活動などに使われます。渋谷区地区では地域の協賛委員が、各家庭・企業などを訪問して会員募集運動を行います。赤十字の目的や活動への理解と、会員としての支援・協力をお願いします。
問福祉部民生係（☎3463-1847 FAX5458-4936）

富ヶ谷二丁目地区まちづくり指針を策定しました

渋谷区都市計画マスタープランを実現する具体化方策として、現状課題への対応、将来のまちのあり方を示しています。
閲覧場所 区役所仮庁舎第3庁舎3階まちづくり課地区計画係、区HP
問まちづくり課地区計画係（☎3463-2947 FAX5458-4918）

第10回特別弔慰金の申込

申込期限 平成30年4月2日まで
金額 25万円（5年償還の記名国債）
対戦没者が死亡した当時三親等以内の遺族（27年4月1日現在公務扶助料や遺族年金などを受け取る人がいない場合のみ）
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

シブヤビジネスコンサルティング－創業者支援

内事業計画書の作成、販売・マーケティング・財務管理など創業前後の経営指導や助言 ※選考審査あり
アドバイザー 中小企業診断士ほか
対区内で1年以内に創業を予定している人、区内で創業して1年未満の人　申6月3日までに電話で
問商工観光課商工観光係（☎3463-1762 FAX3463-3528）

「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」を策定しました

27年12月18日に「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）（案）」を公表し、皆さんから意見を募集した結果、4,126件の意見が寄せられました。これらの意見を参考に、「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」を策定しました。
閲覧場所 区役所仮庁舎第3庁舎3階まちづくり課街路計画係、都庁第2本庁舎22階都市整備局街路計画課、都庁第1本庁舎3階都民情報ルーム、東京都都市整備局都市基盤部HP
問まちづくり課街路計画係（☎3463-2651 FAX5458-4915）、東京都都市整備局街路計画課（☎5388-3379 FAX5388-1354）

「渋谷区清掃及びリサイクルに関する条例」を一部改正しました

区の指定業者以外の者による資源の収集・運搬を禁止しました。
持ち去り行為に対しては集団回収、夜間に出さないなど排出時間の工夫、「資源持ち去り禁止」チラシを明示するなども効果があります。
問清掃リサイクル課リサイクル推進係（☎5467-4073 FAX5467-4076）

募集

まちの音楽祭「渋谷ズンチャカ!」を一緒につくろう

日5月21日(土)14:00～16:30
内9月4日(日)の本番へ向けての裏方メンバー
●渋谷ズンチャカ！とは
音楽を聴くだけでなく、共に体験し、楽しむことができる、市民参加型のまちの音楽祭

▲渋谷区は1日だけ音楽開放区に

対在住・在勤・在学の人　定80人（抽選）
申5月10日（必着）までに往復ハガキで（記入例参照）、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
場・問上原社会教育館（☎3481-0301 FAX3481-0302）

ほんまち一丁目保育室入園児

開設日 6月1日(水)
場本町1-26-6（本町一丁目児童遊園地内）
対①認可保育園の申込後、待機している人、②新規に認可保育園の申込をする人
定60人程度（1～5歳児）
申①5月12日までに所定の用紙に必要事項を記入し、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所保育課入園相談係へ郵送、②5月10日までに区役所仮庁舎第1庁舎2階保育課に持参
※②は認可保育園の申込も同時に必要
※①・②の申込用紙は異なります（区HPからダウンロード可）
問保育課入園相談係（☎3463-2492 FAX5458-4907）

施設のイベント情報

いずれの施設も月曜日（祝・休日の場合は翌日）は休館です。施設によって入館料が異なります。入館は閉館30分前まで。詳しくは問い合わせてください。

郷土博物館・文学館

場東4-9-1
☎3486-2791 FAX3486-2793

◎新収蔵資料展
日6月5日(日)まで11:00～17:00
◎文学講座　中国の古典に親しむ（唐詩・論語解説） e
日 5月31日、6月14日、7月5・19日
いずれも(火)14:40～16:40
講國學院大學文学部教授　石本道明氏
対在住・在勤・在学の人　定30人（抽選）
申5月15日（消印有効）までに往復ハガキで（記入例参照）※電子申請可

松濤美術館

場松濤2-14-14
☎3465-9421 FAX3460-6366

◎頴川美術館の名品
日5月15日(日)まで10:00～18:00
※(金)は20:00まで
※5月6日(金)14:00からギャラリートーク
◎特設呈茶会
日5月15日(日)
13:00から、15:00から
定各20人
申当日各1時間前から整理券配布

▶可翁「寒山図」

ふれあい植物センター

場東2-25-37
☎5468-1384 FAX5468-9385

◎絵本読み聞かせ（自然科学系）
日5月18日(水)15:00～16:00
対4歳児以上
定15人（先着）
申5月6日から電話で
◎講座・実習　盆栽：皐月
日5月21日(土)13:30～15:30
対中学生以上の人
定15人（先着）　費1,500円
申5月6日から電話で

ハガキ・ファクスなどの記入例は、8ページをご覧ください。

期日前投票立会人

日参議院議員選挙（7月予定）の期日前投票期間のうち1日
8:10～20:10（休憩含む）
場区役所仮庁舎第3庁舎2階期日前投票所
資格次のすべての条件を満たす人
・従事する日に18～29歳で、区の選挙人名簿に登録されている
・事前説明会（6月14日予定）に出席できる
定16人
報酬15,000円（昼食・夕食あり）
申5月27日（必着）までに所定の申込用紙に必要事項を記入し、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所選挙管理委員会事務局へ持参・郵送・ファクス
※申込用紙は選挙管理委員会事務局のほか区施設で配布（区HPでダウンロード可）
問選挙管理委員会事務局
（☎3463-3115 FAX5458-4945）

新成人を祝う会

①**実行委員**
内会の企画・運営、パンフレット作成・デザインなど
対在住で20歳前後の人
②**二十歳のメッセージ発表者**
対在住で平成8年4月2日～平成9年4月1日に生まれた人
・共通事項
定若干名
申①5月31日、②9月30日までに電話またはメールで（記入例のほか②は200字程度のメッセージ要旨）

▲新成人を対象にした○×クイズ
問子ども青少年対策課青少年育成係
（☎3463-2578 FAX5458-4942
✉seijinshiki@city.shibuya.tokyo.jp）

音楽療法ボランティア

日水曜日9:30～11:30
内楽器配り、マイク持ち、歌詞カードの表示など
申電話で
場・問けやきの苑・西原
（☎5453-0517 FAX5453-0522）

選挙事務補助臨時職員

勤務期間6月1日～7月下旬（予定）の(月)～(金)
8:30～17:15（実働7時間45分）
※休日・超過勤務あり（要相談）
場区役所仮庁舎第2庁舎1階選挙管理委員会事務局ほか
内事務補助（物品運搬作業あり）
資格18歳以上の人 定10人程度（面接選考）
賃金日額8,800円（交通費含む）
※休日・超過勤務手当は別途支給
申5月27日（必着）までに（市販の履歴書に必要事項を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所選挙管理委員会事務局へ郵送
問選挙管理委員会事務局
（☎3463-3115 FAX5458-4945）

相談

シルバー人材センター相談会

日5月10日(火)・11日(水)10:00～15:00
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内会員として働きたい人の相談、入会の申込受付
対在住の60歳以上で健康な人
問シルバー人材センター
（☎5465-1876 FAX3466-1874）

土曜発達相談会

日5月21日(土)9:00～17:00 内発達や育児の不安・悩みなど 対在住の未就学児と保護者
申5月20日までに電話で
場・問子ども発達相談センター
（☎3405-9658 FAX3405-9666）

定例行政相談

内毎月（2・8月を除く）第3(水)13:30～16:00
※今年度のみ5月は行いません
場東急百貨店東横店西館ハチ公広場口
問東京行政評価事務所
（☎5331-1752 FAX5331-1761）

休館・休業

渋谷本町学園温水プール

日5月16日(月)～22日(日) 内換水・施設点検のため
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

ひがし健康プラザ（全館）

日5月17日(火) 内電気・機械設備点検のため
問ひがし健康プラザ（☎5466-2291 FAX5466-2292）

官公署など

國學院大學 区民大学講座

	日程	テーマ	講師
①	5月28日(土)	縄文のすがた —土偶をめぐって	名誉教授 小林達雄氏
②	6月 4日(土)	オリンピックの光と影	人間開発学部教授 一正孝氏
③	6月11日(土)	消えゆく東京語、生まれくる東京語	文学部教授 久野マリ子氏

※いずれも時間は10:30～12:00
場國學院大學（東4-10-28）
定各200人（先着）
申①5月25日、②6月1日、③6月8日（いずれも必着）までにファクス・メールで（記入例参照）
※國學院大學HPから申込可
問國學院大學エクステンション事業課
（☎5466-0769 FAX5466-0528
✉jigyou@kokugakuin.ac.jp）

渋谷区戦没者慰霊祭

日5月24日(火)13:00から
場勤労福祉会館
問戦没者遺族会（☎3400-0516 担当:新海）

神田川流域河川整備計画が変更されました

変更点洪水対策のレベルアップ、地震水害対策の追加など
閲覧場所東京都建設局河川部計画課、東京都第二建設事務所、東京都建設局HP
問東京都建設局河川部計画課（☎5320-5414）

古着とふとんの回収

日程	会場
5月11日(水)	代々木大山公園
5月15日(日)	恵比寿社会教育館
5月18日(水)	はつらつセンター参宮橋
5月19日(木)	はぁとぴあ原宿 裏側駐車場
5月25日(水)	リフレッシュ氷川
5月28日(土)	猿楽トレーニングジム
6月 1日(水)	幡ヶ谷社会教育館
6月 4日(土)	代官山スポーツプラザ ロビー

※いずれも時間は10:00～12:00、雨天決行

常設回収

日時	会場
(月)～(金)8:30～17:15	渋谷区清掃事務所
(火)～(日)9:00～17:00	本町リサイクルセンター
(月) 10:00～12:00	清掃事務所旧代々木分室

回収できるもの ※ビニール袋または紙袋に入れて持参
きれいに洗濯された衣類（着物も可）、ふとん（中が綿または化繊）、毛布、タオル、靴・スニーカー・サンダル（長靴を除く、左右そろっているもの）、ぬいぐるみ、ベルト、バッグ、帽子

回収できないもの ※シミ・カビなどの臭い・油汚れ、破損などのあるものは不可
羽毛布団、座布団、マットレス、枕、カーペット、ゴルフバッグ、下に車輪の付いたバッグ、雑貨・おもちゃ

問清掃リサイクル課リサイクル推進係
（☎5467-4073 FAX5467-4076）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

旅行英会話（初心者歓迎）月2回の水曜日 15:00～16:30／笹塚駅前区民施設／入会金1,000円／会費月4,000円／080-9893-3905 高崎
話せる英語（5～12歳、文法）月3回（日時は相談）／地域交流センター西原／入会金1,000円／会費月3,500円／教材費月1,000円／090-9133-4923 清水
スペイン語 土曜日 10:00～12:00／上原社教館／会費月4,000円／テキスト代実費／090-8516-8712 三森
大正琴 第1・3木曜日 13:00～15:00／幡ヶ谷社教館／会費月3,000円／090-2176-0807 髙田
はじめての和菓子作り（初心者・男性・子ども歓迎）月1回の土曜日 10:00～12:00／上原社教館／材料費月1,000円／080-4953-3361 村瀬
健康マージャン 月4回の木・土・日曜日 11:00～17:00／自宅（代々木1丁目）／会費月4,000円／090-1554-0315 若林
シェイプアップヨガ（中高年歓迎、無料体験有）金曜日 13:30～15:00／スポーツセンター／入会金1,000円／会費月1,500円／3460-5762 熊谷

申新規に登録の場合、代表者が区役所仮庁舎第1庁舎3階広報コミュニケーション課へ
※掲載条件については事前に問い合わせてください
問広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）

唱歌「春の小川」の舞台 渋谷川のハナシ♪

春の小川は
さらさら
流る～♪
(春の小川原詞より)

唱歌「春の小川」は、渋谷にある川が舞台なのをご存知でしょうか？
区内には、渋谷川という川が流れています。その大部分は暗渠(あんきょ)化され、渋谷駅の南側からしかその存在を目にすることはできませんが、かつては宇田川などいくつもの支流が地表を流れていたのです。

「春の小川」ってなあに？

宇田川の支流で、代々木地区を流れていた河骨川(こうほねがわ)は、唱歌「春の小川」の舞台になったとされ、農村の小川のようなのどかな風景が戦後しばらく存在していました。
作詞者の高野辰之氏は、明治41年から代々木3丁目付近に住み、河骨川のそばを娘とよく散策し、「春の小川」のイメージをふくらませたといいます。

小田急線沿いを流れる河骨川（昭和31年）※1

※2

行こうよ！

第15回「春の小川」合唱祭

日 5月14日(土)10:00～10:40
場 はるのおがわコミュニティパーク★
（雨天時は代々木山谷小学校）
問 緑と水・公園課計画調整係
（☎3463-2879 FAX5458-4946）

代々木山谷小学校と地域のみなさんで歌います

渋谷川って？

渋谷川は、元々、新宿御苑に水源を持ち、渋谷区・港区内（港区内は「古川」と呼ぶ。）を通って東京湾に流れ込む全長約10kmの川でした。
戦前から東京オリンピック開催の頃にかけて段階的に、水害対策・下水道整備などの理由で、改修や暗渠化が行われ、昭和39年までには、渋谷川上流と支流のほとんどが地表から姿を消すことになりました。

上流から宮益橋（現みずほ銀行渋谷支店の脇）を見る（昭和34年）※1

これからの渋谷川

現在、並木橋より放流している清流復活水を、上流の稲荷橋周辺から放流することで、今まで水流が感じられなかった区間でも水のせせらぎが感じられるようになります。併せて、河川上空広場の整備や河川沿道に植栽や緑地帯を整備することで、にぎわいと憩いを創出します。

渋谷3丁目のゲートとなる広場のイメージ（稲荷橋から下流を望む）2018年度完成予定 ※3

※1 渋谷区教育委員会発行「渋谷の記憶」より　※2 かつて渋谷川流域にあった水車の模型が神宮前小学校の校庭にあります。（学校敷地内のため、見学はできません。）　※3 画像提供：東京急行電鉄株式会社

平成28年熊本地震 被災者の皆様へ

4月14日の夜に発生した熊本地震では、その後も震度7や震度6の大きな揺れが一向におさまらず、被災地域も熊本県周辺から大分県などに広がりました。
今回の地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地が一日も早く復旧、復興することをお祈り申し上げます。
発災後、渋谷区では、速やかに支援体制を整え、4月15日に被災地の熊本県に向け、支援物資の毛布1千700枚をトラックで発送するとともに、現地に職員3人を派遣し、支援活動を行いました。さらに、18日にも、飲料水3千936本（2L）、食料3千150食、離乳食1千152食、タオル1千500枚、粉ミルク、紙おむつ、衛生用品等、物資の支援を行うとともに、4月20日からは職員2人、さらに4月22日からは応急危険度判定員4人を派遣いたしました。
渋谷区としましては、今後も支援を継続し、できる限りの対応を行いたいと考えています。
また、被災地への支援活動として、区役所仮庁舎、出張所、区民サービスセンター、文化総合センター大和田で、義援金の受付を行なっております。
区民の皆様におかれましては、被災地への支援にあたり温かなご協力を賜りまして厚く御礼を申し上げます。私たちが暮らす東京においても、発生が懸念される首都直下地震がいつ起きてもおかしくない状況です。各家庭での食料品や水の備蓄、家具等の転倒防止金具の取付、地域やご近所との協力体制や災害発生時の行動の確認など、大規模地震への備えを十分にしていただきたいと思います。私も、渋谷区の安全・安心なまちづくりに向け、全力で取り組んでまいりますので、これからも皆様のご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

渋谷区長　長谷部　健